

令和5年度事業（案）

○ 地域子育て支援拠点事業 別紙参照 ○ 休日保育事業 別紙参照

○ 児童発達支援事業

1) 児童発達支援事業所ていんくる

①基準配置 3名 理学療法士等加算1名 専門加算1名 5名配置

②事業内容

- ・児童発達支援事業
- ・放課後等ディサービス 令和5年4月～実施（1名受け入れ）
- ・保育所等訪問支援 保護者への報告実施 現在4名
- ・見学者相談支援 家庭連携支援 事業所内相談 関係機関連携ⅠⅡ
- ・相談支援事業所への情報提供 医療機関への情報提供
- ・備中県民局 指導年度
- ・連絡帳、実績簿、業務日誌のデジタル化
- ・アセスメント KIDSスケールの実施
移転計画中（60平米以上の場所への移転を検討）
- ・保育所等訪問事業の契約者数の増加に向けての広報活動（SNS・インスタの活用）

2) 児童発達支援事業所たんぽぽ

基準配置 3名 理学療法士等加算1 4名配置 福祉職員加算Ⅲを取得予定

②事業内容

- ・放課後等ディサービス 土曜日中高生クラス
社会体験（長期休暇時の社会参加）県立大学メンタルヘルスの会主催 ワークショップへの参加
- ・児童発達支援事業 2名の受け入れ
- ・見学者相談支援 家庭連携支援 事業所内相談 関係機関連携ⅠⅡ
- ・相談支援事業所への情報提供 医療機関への情報提供
- ・アセスメント KIDSスケール 発達障害アセスメントの実施
- ・備中県民局 指導年度
- ・日中一時支援併設の検討

※ていんくる、たんぽぽ共に、アセスメントの充実を図り、各機関（相談支援事業所、学校、園、家庭）との連携を強化する。

○虐待防止委員会の実施（令和5年4月1日～）

○送迎サービス 家庭連絡の強化の実施。

車置き去り防止措置義務化（3列車）到着確認 居場所確認（努力義務）助成金の申請

○処遇改善加算 キャリアパス要件1を取得 特別処遇改善加算 区分Ⅱを取得 処遇改善加算ベースアップ加算の取得

○保護者会 11回/年ペアレントトレーニングの実施

○コンサルテーション 県立大学池田先生 2回/年の依頼継続 川崎医療福祉大学レベルアップセミナーでの事例検討会参加

○広報

両事業所共に、おたよりの発行 HPの活用 年度事業報告 決算報告 自己評価の掲載 おたよりの掲載を実施。SNSやオンラインを活用し障害児理解の啓発を行う。

○研修

川崎福祉大学レベルアップセミナーへの参加 eネット支援神奈川の研修 大阪LDセンターオンライン研修 児発管の更新研修（伊藤 剣持） 相談支援実地研修 LD学会支援研修 小児救急救命講習 送迎担当者の交通安全講習会への参加 SENCE研修 ペアレントトレーナー研修 権利擁護研修 リタリコ動画研修

○PCBの義務化による整備

○自立支援協議会 子ども部会・事業所部会への参加 ・ハートフル総社実行委員会

○物価高騰対策助成金の申請

○新型コロナウイルス感染症対策強化の実施（週2回の抗原検査の実施）

その他の事業

○保育事業・相談支援事業の開設についての検討会